

渡川水系四万十川、後川及び中筋川 内外水統合の浸水想定図（1 / 50 規模降雨）【現況河道】



1 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫について、1時間150mmの降雨による浸水想定図を1年間にその規模を超える浸水が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される浸水範囲と浸水深さを表した図面です。なお、この浸水想定図は、渡川水系四万十川、後川及び中筋川の河川ごとにシミュレーションを実施した結果を重ね合わせた図であり、浸水範囲や浸水深さが重複する箇所については、3河川のシミュレーション結果のうち最大となる浸水深を表示しています。

(2) この浸水想定図は、現況の四万十川、後川及び中筋川の河道や洪水調節施設（中筋川ダム・横瀬川ダム）、下水道及び各種排水路の整備状況等を踏まえて、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%)）の降雨による浸水想定図を1年間にその規模を超える浸水が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される浸水範囲と浸水深さを表した図面です。なお、このシミュレーションは、高潮による氾濫等を考慮していません。また、シミュレーションの前提となる降雨や河川条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果です。この浸水想定図に含まれていない地区においても浸水が発生する場合は想定される浸水深が異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、主要河川の氾濫が卓越する降雨波形（河川整備基本方針の基本洪水検算時の降雨波形、四万十川：昭和57年0月型、後川：平成2年10月型、中筋川：昭和54年9月型）、その他河川の氾濫が卓越する降雨波形（四万十川：平成18年8月型、後川：平成4年8月型、中筋川：平成16年8月型）、下水道等の氾濫が卓越する降雨波形（四万十川：平成17年9月型、後川：平成4年8月型、中筋川：平成26年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

(6) 河道条件
 ・四万十川：現況河道（令和5年度、横瀬川ダム完成後）
 ・後川：現況河道（令和5年度、横瀬川ダム完成後）
 ・中筋川：現況河道（令和5年度、横瀬川ダム完成後）

(7) 下水道等条件
 ・施設条件：現況
 ・その他計算条件等
 ・このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間異なる場合がある。
 ・排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

(8) 関係市町村 四万十市

(9) その他計算条件等
 ・下水道等の氾濫検算については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を考慮する手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

2 基本事項等

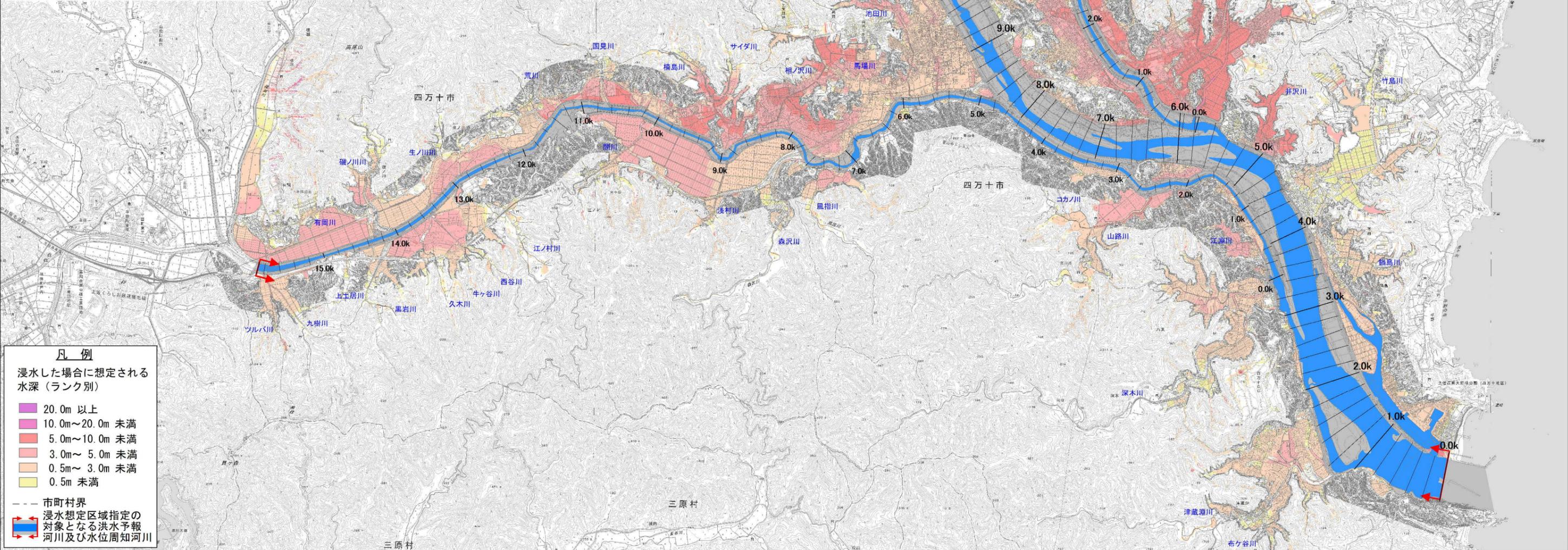
(1) 公表年月日 令和7年5月30日

(2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省四国地方整備局
 ・中村河川国連事務所：渡川水系四万十川流域、後川流域及び中筋川流域

(3) 実施区画
 【中村河川国連事務所】
 ・渡川水系四万十川
 左岸：高知県四万十市佐田三段畑ノ西1409番地先から海まで
 右岸：高知県四万十市佐田三段畑ノ東3189番のイ地先から海まで
 ・渡川水系後川
 左岸：高知県四万十市藤岡字北坂折甲160番地先の県道橋（坂折橋）から幹川合流点まで
 右岸：高知県四万十市藤岡字北坂折甲160番地先の県道橋（坂折橋）から幹川合流点まで
 ・渡川水系中筋川
 左岸：高知県四万十市有田字沖前1431番地の1地先（丸樹橋上流約200m）から幹川合流点まで
 右岸：高知県四万十市丸樹字カガヒラ1485番地の1地先（丸樹橋上流約200m）から幹川合流点まで

(4) 対象河川
 ・渡川水系四万十川
 左岸：竹島川、鍋島川、井沢川、佐田川、清水川
 右岸：津蔵瀬川、布ヶ谷川、深木川、入田江瀬川、久礼瀬川
 ・渡川水系後川
 左岸：石津実川、金刀比羅川、ハソウダ川、川家川、走川、森川
 右岸：岩田川、瀬々川、板の川、須谷川、田野川、小川内川、内川川
 ・渡川水系中筋川
 左岸：井ノ上川、池田川、馬場川、相ノ沢川、朝島川、サイダ川、園見川、荒川、生ノ川川、磯ノ川川、有岡川
 右岸：江ノ村川、山路川、コカノ川、風指川、森沢川、浅村川、間川、江ノ村川、西谷川、牛ヶ谷川、久木川、上土居川、黒岩川、丸樹川、ツルバ川

(5) 算出の前提となる降雨
 渡川水系四万十川
 ・年超過確率1/50（四万十川長岡上流域の2日間の総雨量54mm）
 渡川水系後川
 ・年超過確率1/50（後川秋田上流域の2日間の総雨量49mm）
 渡川水系中筋川
 ・年超過確率1/50（中筋川藤ノ川上流域の2日間の総雨量49mm）
 国管理河川（渡川水系四万十川流域、その他河川の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（中村雨量観測所の1時間の総雨量100mm）
 雨水出水（渡川水系四万十川流域、下水道等の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（右山雨量観測所の24時間の総雨量317mm）
 国管理河川（渡川水系後川流域、その他河川の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（安室雨量観測所の3時間の総雨量223mm）
 雨水出水（渡川水系後川流域、下水道等の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（安室雨量観測所の24時間の総雨量399mm）
 国管理河川（渡川水系中筋川流域、その他河川の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（中村雨量観測所の1時間の総雨量109mm）
 雨水出水（渡川水系中筋川流域、下水道等の氾濫が卓越する降雨シナリオ）
 ・年超過確率1/50（梅島雨量観測所の24時間の総雨量500mm）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 20.0m 以上
- 10.0m～20.0m 未満
- 5.0m～10.0m 未満
- 3.0m～5.0m 未満
- 0.5m～3.0m 未満
- 0.5m 未満

--- 市町村界
 浸水想定区域指定の対象となる洪水予報河川及び水位周知河川

測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 7S1 F 1。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。